

# 款 8 土木費

項 1 土木管理費

目 1 土木総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
669,247,000円	662,646,617円		6,600,383円

〔委員報酬〕 91,300円

・建築審査会委員 3人 58,100円

・旅館建築審査会委員 4人 33,200円

〔一般職給〕 47人 399,624,311円 (その他特財 66,244,233円)

〔嘱託職給〕 2人 6,443,375円

〔未登記道路調査事業費〕 23,856,784円

未登記道路の発生原因は、市事業によるもの、地元ルールによるもの、自発的な後退、登記の誤り等様々なものがあるが、本年度において、緊急かつ必要性のあるものから、未登記解消を行い、105筆の登記処理を行いました。

〔法定外公共物等特定事業費（緊急雇用対策）〕

1,113,000円 (県支出金 798,000円)

地方分権一括法の制定、関係法律の改正により、国土交通省所管の法定外公共物（里道、水路等）で機能を有するものについて、本年度より5年間で譲与申請を行い譲与されるものであるが、本年度においては、橋北、海蔵及び富洲原の一部地域5.16km<sup>2</sup>の調査業務を行いました。

〔宮繕事務費〕 6,429,165円

各部局から依頼された市有建築物の新・増・改築、改修、維持保全計画に基づき執行した受託事業であり、施設建設に際しては、事業の効率化を図り、ランニングコストを考慮した整備、環境負荷低減、バリアフリー化の推進等に努めました。

宮繕受託業務の状況

区 分	主 な 工 事	計
総務・市民関係施設	市庁舎非常用自家発電設備整備工事 四郷地区市民センター空調機改修工事	23件
保健福祉関係施設	乳幼児健康支援一時預かり施設整備工事 西老人福祉センター増築・改修工事	35
環境関係施設	神前地区・コミュニティプラント整備事業処理施設建設工事 北部清掃工場排ガス高度処理施設整備工事	3
商工・農水関係施設	食肉センター・食肉市場施設整備工事 四日市競輪場競争路改修工事	8
建設関係施設	坂部が丘市営住宅電気容量改修工事 三重市営住宅屋上防水工事	15
都市計画関係施設	中央緑地便所改修工事	2
下水道関係施設	朝明ポンプ場上屋建築工事（建築・電気設備・機械設備）	7
消防関係施設	中消防署仮設訓練補助塔更新設置工事	4
教育関係施設	中部西小改築工事、海蔵小外耐震補強工事、富洲原小外バリアフリー化工事、文化会館第2ホール照明改修工事、霞ヶ浦サッカー場夜間照明設置工事	55
合 計		152件

## 〔建築指導費〕

224,364,682円

建築指導事務については、建築基準法等に基づき、建築確認申請、計画通知、建築物の許認可および監察等の業務処理を行うとともに、防災指導業務として、特殊建築物等の定期報告制度に基づく審査・査察業務や防災講演会、コンクリートブロック塀の調査等を実施しました。

また、「四日市市建築行為等に係る道路後退用地整備要綱」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に面した敷地で建築行為が行われるごとに、中心から2mの後退をお願いし、その後退用地の舗装等整備を行いました。中高層建築物等の建築に伴う相隣問題については、「四日市市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づき、紛争の未然防止に務めました。さらに高齢社会の到来を目前に控え、「誰もが使い易く人にやさしい」配慮がなされた建築物の建築を推進するため、「ハートビル法」や「三重県バリアフリーのまちづくり推進条例」に基づき助言指導を行いました。また、街並みの景観に与える影響が大きい大規模建築物等について、「四日市市都市景観条例」に基づき、協議助言指導を行いました。

## ・狭あい道路対策費

208,555,720円

区 分	寄 附	無 償 使 用	舗装等の整備	助 成 金 の 交 付	報 償 費
件数(件)	214件	4件	181件	測量分筆登記 222件	76件
延長(m)	3,779m	55m	3,485m	支障物件除却 152件	
面積(m <sup>2</sup> )	2,723m <sup>2</sup>	42m <sup>2</sup>	2,462m <sup>2</sup>		

## ・コンクリートブロック塀等安全対策事業費

4,158,950円

区 分	調 査 校 区	調 査 戸 数	改 修 必 要 戸 数	改 修 済 戸 数
平成12年度実績	10校区	464戸	129戸	43戸
平成3～12年度の累計	38	4,248	1,033	325

## ・一般経費

11,650,012円

{ 県支出金 115,000円  
その他特財 11,535,012円 }

建築確認申請件数・計画通知件数等					
		第6条第1項第1～3号	第4号	建築設備	工作物
建築確認申請件数		824件	1,313件	72件	138件
建築確認変更申請件数		199件	269件	1件	13件
計画通知件数		16件	9件	1件	4件
計画通知変更申請件数		0件	0件	0件	0件
許認可等申請取扱件数	第7条の6等	(仮使用承認)			20件
	第85条	(仮設建築物許可)			9件
	第43条	(道路状空地許可)			5件
	第48条	(用途制限例外許可)			1件
中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく届出件数					87件
三重県バリアフリーのまちづくり推進条例に基づく協議件数					65件
ハートビル法計画認定申請					1件
都市景観条例に基づく大規模建築物等の届出件数					69件
定期報告件数		報告すべき件数		報告件数	
	特殊建築物等	366件		237件	
	昇降機等	962件		944件	
	建築設備	1,191件		804件	

## 〔負担金〕

724,000円 (その他特財 694,000円)

## ・全国建築審査会協議会等

項2 道路橋梁費  
目1 道路橋梁総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
690,952,000円	682,425,183円		8,526,817円

〔一般職給〕 69人 579,257,670円  
 〔嘱託職給〕 1人 2,728,962円  
 〔道路台帳整備事業費〕 52,875,900円  
 道路の状況（各年度末現在）

区分	平成12年度	平成11年度	増減
実延長（m）	1,980,143	1,954,928	25,215
面積（㎡）	10,717,408	10,521,100	196,308
改良済延長（m）	1,501,521	1,472,646	28,875
舗装済延長（m）	1,706,587	1,674,968	31,619
改良率（%）	75.8	75.3	0.5
舗装率（%）	86.2	85.6	0.6

〔沿道環境整備事業費補助金〕 6,874,500円（対象戸数10戸）  
 〔広域基幹道路整備基金積立金〕 5,049,460円（その他特財 5,049,460円）  
 （平成2年3月設置 本年度末現在高 950,374,674円）  
 〔負担金〕 4,519,746円  
 ・三重県北勢地域幹線道路事業促進連絡協議会 2,025,000円  
 ・国道477号線（四日市竜王間）整備期成同盟会 450,000円  
 ・日本道路協会等 2,044,746円  
 〔一般経費〕 31,118,945円

〔成果〕

道路橋梁は、市民生活を支え維持するために欠くことのできない最も基礎的な社会資本であり、財産保全からも適正な維持管理のため、広域的かつ効果的な予算の執行に努めました。

目2 道路維持費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
308,986,000円	304,139,386円		4,846,614円

〔一般職給〕 1人 5,011,510円  
 〔道路管理費〕 17,030,160円  
 ・道路路面清掃費 7,920,360円  
 ・道路雪氷対策費 9,109,800円  
 〔道路維持補修費〕 275,441,531円  
 ・道路維持修繕費 117,164,430円  
 ・道路補修費 126,452,551円  
 ・補修用材料費等 31,824,550円  
 〔一般経費〕 6,656,185円（その他特財 441,648円）

〔成果〕

舗装破損箇所の修繕及び道路構造物の維持修繕並びに、未舗装道路のグレーダー整備を行いました。また幹線道路の路面清掃や冬期の雪氷対策を行い道路の保全並びに交通安全に努めました。

目3 道路新設改良費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,144,467,000円	2,674,953,850円	469,510,000円	3,150円

道路は自動車、自転車や歩行者などの通行空間であるとともに、ガス、水道、電気等のライフラインの収容空間、また災害時の防災空間といった多様な機能を有しています。本年度は、次のとおり国庫補助事業や単独事業などを行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方道路整備臨時交付金事業等に係るものです。

● [明許繰越] 379,096,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
道路改良事業 〔臨時交付金〕 ・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	工事費 L=48.0m W=4.66 ~5.00m 事務費	24,270,000	国庫支出金 市 債	49,470,000 49,400,000
・大鐘19号線 (伊坂町外地内)	工事費 L= 147.7m W=11.0m 橋台工 用地費 1,568.21m <sup>2</sup> 事務費	74,670,000		
	臨時交付金事業計	98,940,000		98,870,000
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 (別名五丁目外地内)	用地費 373.89m <sup>2</sup> 補償費 建物2件 事務費	67,194,000	市 債	109,700,000
・桜台智積線 (智積町地内)	工事費 L=60.0m W=12.0m	8,820,000		
・山村平津線 (山分町外地内)	委託料 事務費	46,026,000		
	地方特定道路整備事業計	122,040,000		109,700,000
〔高速道路関連〕 ・伊坂14号線外 (伊坂町外地内)	用地費 416.34m <sup>2</sup> 補償費 工作物1件 事務費	10,200,000	県支出金 市 債	3,400,000 6,800,000
	高速道路関連事業計	10,200,000		10,200,000
〔道路新設改良単独〕 ・桜台智積線 (智積町地内)	工事費 L=60.0m W=12.0m	16,760,000	既収入特財 市 債	16,760,000 5,000,000
・小杉36号線外1線 (小杉町外地内)	用地費 167.37m <sup>2</sup> 事務費	5,087,000		
	道路新設改良単独事業計	21,847,000		21,760,000
〔渋滞対策事業〕 ・三滝川左岸5号線 外1線 (野田二丁目外地内)	用地費 520.32m <sup>2</sup> 補償費 建物2件 事務費	94,459,000	市 債	126,000,000
・川島62号線	工事費 L= 240.0m	31,610,000		

(川島町地内)	擁壁工 A=385.9m <sup>2</sup>		
	渋滞対策事業計	126,069,000	126,000,000
	明許線越計	379,096,000	366,530,000

[道路新設改良補助事業費] 538,362,500円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔臨時交付金〕 ・阿倉川西富田線 (大字羽津地内)	工事費 L= 569.8m W=16.0m 側溝工 L= 4,453.0m 路盤工 A= 4,220.0m <sup>2</sup> 用地費 90.87 m <sup>2</sup> 事務費	115,000,000	国庫支出金 市 債	160,070,000 147,300,000
・大鐘19号線 (伊坂町外地内)	委託料 建物調査業務委託 工事費 橋台工(A1) 橋脚工(P1) 用地費 6,951.80m <sup>2</sup> 事務費 (一部平成12年度明許線越)	127,400,000		
・水沢宮妻峡線 (水沢町宮妻地内)	工事費 L= 117.9m W=3.4 ~ 5.7m 落石防止網工 A=981.0m <sup>2</sup> コンクリート吹付工 A=896.0m <sup>2</sup> 事務費	65,000,000		
	臨時交付金事業計	307,400,000		307,370,000
〔石油交付金〕 ・子酉八王子線 (日永西二丁目地内)	工事費 L= 278.9m W=12.6m 舗装面積 A= 3,550m <sup>2</sup>	37,065,000	県支出金	34,000,000
・日永八郷線 (日永西五丁目地内)	工事費 L= 224.2m W= 7.5m 舗装面積 A= 1,700m <sup>2</sup>	17,745,000	県支出金	11,000,000
・追分石原線 (塩浜町外地内)	工事費 L= 577.3m W= 7.7m ~ 12.4m 舗装面積 A= 5,310m <sup>2</sup>	66,255,000	県支出金	52,309,000
・高浜昌栄線 (新町外地内)	工事費 L= 341.7m W= 6.1m 舗装面積 A= 2,080m <sup>2</sup>	19,897,500	県支出金	13,000,000
	石油交付金事業計	140,962,500		110,309,000
〔高速道路関連〕 ・伊坂13号線外6線 (伊坂町外地内)	委託料 測量設計調査業務委託 工事費 L= 197.1m W= 5.0m 用地費 877.83m <sup>2</sup> 事務費	90,000,000	県支出金 市 債	29,200,000 60,800,000
	高速道路関連事業計	90,000,000		90,000,000
	道路新設改良補助事業計	538,362,500		507,679,000

## 〔地方特定道路整備事業費〕

467,890,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・阿倉川西富田線 （別名五丁目地内）	用地費 358.05m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	316,070,000	市債	467,800,000
・山村平津線 （山分町外地内）	委託料 工事委託 桁架設工一式 用地費 84.31m <sup>2</sup> 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	3,680,000		
・小杉52号線 （小杉町地内）	委託料 設計業務委託 工事費 舗装工 A= 1,900.0m <sup>2</sup> 基層工 A= 810.0m <sup>2</sup> 用地費 332.12m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 事務費	23,700,000		
・桜台智積線 （智積町地内）	工事費 橋台工（2基） ブロック工 A= 695.9m <sup>2</sup> 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	31,440,000		
・部田川左岸2号線 （小杉町外地内）	委託料 発掘調査業務委託 工事費 L=75.0m W=12.0m 舗装工 A= 761.0m <sup>2</sup> 排水工 L= 313.0m 用地費 1,189.23m <sup>2</sup> 補償費 残地補償 事務費	93,000,000		
地方特定道路整備事業計		467,890,000		467,800,000

## 〔道路新設改良単独事業費〕

478,149,229円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・小山田川島線 （川島町地内）	委託料 測量業務委託 用地測量 A=9.31ha L=1.18km	14,175,000	市債	13,400,000
・智積93号線 （智積町地内）	工事費 L=96.2m W= 5.0m 擁壁工 A= 58.0 m <sup>2</sup>	10,151,400	市債	9,600,000
・千代田大矢知線 （千代田町地内）	工事費 L= 179.7m W= 6.0m 舗装工A= 443m <sup>2</sup>	29,071,850	市債	27,600,000
・川島62号線 （川島町地内）	工事費 L= 221.0m W=5.5~8.75m 擁壁工 A=93.6m <sup>2</sup>	43,061,550	市債	40,900,000
・阿倉川西富田線 （別名五丁目地内）	用地費 252.59m <sup>2</sup> （一部平成12年度明許繰越）	23,995,600	市債	22,700,000
市内一円	委託料・工事費・用地費 補償費・事務費	357,693,829	市債 その他特財	332,200,000 7,937,950

道路新設改良単独事業計	478,149,229	454,337,950
-------------	-------------	-------------

[渋滞対策事業費] 250,490,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・小杉30号線 (小杉町地内)	委託料 測量設計業務委託 用地費 556.16m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償	24,779,421	市	債 23,500,000
・小杉36号線 (小杉町地内)	委託料 調査設計業務委託 工事費 L=204.0m W=7.0m 擁壁工 L=204.6m 側溝工 L=112.0m 用地費 486.50m <sup>2</sup>	58,769,200	市	債 55,800,000
・三滝川左岸5号線 (野田二丁目地内)	委託料 工事委託 測量業務委託 用地費 95.54m <sup>2</sup> (一部平成12年度明許繰越)	17,996,200	市	債 17,000,000
・近鉄桜駅前広場整備 (智積町地内)	委託料 測量設計業務委託 工事費 区画線工一式 用地費 718.27m <sup>2</sup>	39,276,300	市	債 37,300,000
・三岐保々駅前広場 整備 (中野町地内)	委託料 工事委託 舗装工 A=5,350.0m <sup>2</sup> 排水工 L=687.0m 測量設計業務委託	74,782,000	市	債 71,000,000
・天白川右岸線 (日永西二丁目地内)	委託料 測量設計業務委託 工事費 L=2,914m W=1.5-3.0m 舗装工 A=4,870.0m <sup>2</sup> 照明灯設置工 N=20基 (一部平成12年度明許繰越)	8,525,000	市	債 8,000,000
市内一円	委託料・工事費・補償費 事務費 (一部平成12年度明許繰越)	26,361,879	市	債 25,000,000
渋滞対策事業計		250,490,000		237,600,000

[道路舗装新設等改良事業費] 336,847,600円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[舗装新設工] ・上海老33号線外 市内一円	工事費 26件	14,057,400	市	債 13,300,000
[再舗装工] ・西山美里線外 市内一円	工事費 93件	76,421,400		
・東新午起1号線 外5線 (午起二丁目 外5町地内)	工事費  (平成11・12年度債務負担事業)	76,208,100		

・坂部が丘12号線 外2線 (坂部が丘二丁目 外2町地内)	工事費  (平成12・13年度債務負担事業)	7,900,000		
[舗装付帯工] ・采女23号線外 市内一円	工事費 285件	162,260,700		
道路舗装新設等改良事業計		336,847,600		13,300,000

[道路環境整備事業費] 54,285,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[歩道整備] ・あかつき台中央線外 市内一円	工事費 9件	10,724,700	市債	10,100,000
[都市景観] ・海蔵川諏訪線 (中部地内)	工事費 1件	19,222,350	市債	11,400,000
[環境整備] ・泊3号線外 市内一円	工事費 5件	24,337,950	市債	14,500,000
道路環境整備事業計		54,285,000		36,000,000

[道路局部改良事業費] 74,065,921円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
市内一円	委託料・工事費・補償費	74,065,921	市債	39,800,000
道路局部改良事業計		74,065,921		39,800,000

[私道整備費補助金] 1,020,600円

・大字日永地内外 1件

[県営事業負担金] 94,747,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[単独] ・国道477号線外15線	負担金	94,747,000	市債	64,500,000
県営事業負担金計		94,747,000		64,500,000

[成果]

地方道路整備臨時交付金事業等では、継続事業において大鐘19号線や阿倉川西富田線等を実施しました。また渋滞対策事業として、三岐保々駅前広場整備を完成し、公共交通機関の利用促進に努めました。

目4 橋梁維持費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,000,000円	9,999,150円		850円

〔橋梁維持修繕費〕 9,999,150円

〔成果〕

橋梁の補修工事及び塗装を行い、交通の安全と維持保全に努めました。

目5 橋梁新設改良費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
160,000,000円	148,080,000円	11,920,000円	0円

河川の通水断面を確保し、洪水等の自然災害を防止するため河川改修等に併せて狭隘橋梁の整備を行いました。

なお、翌年度繰越額については、地方特定道路整備事業に係るものです。

●〔明許繰越〕 10,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔地方特定道路〕 ・東坂部1号線 (東坂部町地内)	委託費 四ツ谷橋 (三重県委託)	10,000,000	市債	9,000,000
明許繰越計		10,000,000		9,000,000

〔地方特定道路整備事業費〕 38,080,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・坂部が丘西坂部線 (東坂部町地内)	委託費 代官橋 (三重県委託) 事務費 (一部平成12年度明許繰越)	38,080,000	市債	38,000,000
地方特定道路整備事業計		38,080,000		38,000,000

〔橋梁整備単独事業費〕 100,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・萱生跨線橋 (萱生町地内)	委託料 工事委託 上部補強工 設計業務委託	100,000,000	市債	90,100,000
橋梁整備単独事業費計		100,000,000		90,100,000

〔成果〕

河川改修に併せて狭隘橋梁で四ツ谷橋の改築を完成し、引き続き代官橋の整備に着手しました。また、災害時に強い街づくりの一環として、萱生跨線橋の落橋防止対策を実施しました。

項 3 交通安全対策費  
目 1 交通安全対策総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
177,107,000円	175,575,178円		1,531,822円

増加傾向にある交通事故を防止するため、交通安全教育の推進及び知識の普及に努めるとともに、市内主要駅周辺における放置自転車の整理、指導、撤去及び啓発活動を実施しました。また、違法駐車を防止するため重点地域の巡回、指導、団地におけるキャンペーン等の啓発活動に努めました。

〔一般職給〕	5人	50,271,246円	
〔嘱託職給〕	2人	6,199,003円	
〔交通安全啓発推進費〕		13,950,974円	(県支出金 1,000,000円)
〔交通安全施設等管理費〕		51,817,556円	
〔放置自転車対策事業費〕		41,000,140円	(その他特財 1,559,776円)
「四日市市自転車等放置防止条例」に基づき、市内各主要駅周辺を中心に放置自転車の巡視、整理、指導及び啓発活動を実施しました。特に近鉄四日市駅周辺では放置禁止区域内において、巡視、指導、撤去等を毎日実施するとともに、引き取りのない自転車については、資源の有効利用を図るため、リサイクルを実施しました。			
〔違法駐車対策事業費〕		5,482,995円	
〔四日市市交通安全協議会補助金〕		6,750,000円	
〔交通災害共済事業特別会計繰出金〕		83,264円	
〔負担金〕		20,000円	
・三泗地区交通安全対策協議会			

〔成 果〕

県下6市(桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、伊勢市)における交通事故死者が県下の5割近くを占め、全国47都道府県中ワースト上位にあることから、本市も前年度に引き続き交通死亡事故ワースト上位脱却四日市対策を推進し、「飲酒運転追放の街・四日市」をスローガンに、イベントの開催、各種キャンペーンの実施、懸垂幕、横断幕の掲出等の各種啓発活動を行い、市民に正しい交通ルールとマナーの実践の周知を図りました。

<参 考> 交通事故発生状況(県警本部交通統計による。歴年)

区 分	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
発 生 件 数(件)	10,292	10,779	10,869	11,578	11,889	11,703	11,618	11,686	11,919
人 身 事 故	件 数(件)	1,672	1,678	1,786	1,930	1,917	1,902	1,871	2,043
	死 者(人)	35	42	29	32	27	25	22	27
	傷 者(人)	2,090	2,082	2,218	2,441	2,411	2,412	2,337	2,586
人口10万人以上の都市で人口10万人当たりの死者数全国順位(位)	21	3	32	18	27	40	50	29	28

目 2 交通安全施設整備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
468,700,000円	360,656,641円	108,040,000円	3,359円

生活道路やスクールゾーンを中心とした歩行空間の確保を図るとともに、増加傾向にある交通事故を防止するための交通安全施設の整備に努めました。

なお、翌年度繰越額については、交通安全施設整備単独事業に係るものです。

## ● [明許繰越]

40,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔単独事業〕 ・西新地久保田線 （久保田一丁目地内）	工事費 L= 458.0m W=20.0m 車道舗装工 A= 8,014m <sup>2</sup> 区画線復旧工 一式	40,000,000	市債	40,000,000
明許繰越計		40,000,000		40,000,000

## 〔交通安全施設整備補助事業費〕

187,960,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・黒田平尾線 （平尾町外地内）	委託料 建物調査業務委託 工事費 側溝工 L=10.0m 用地費 396.10m <sup>2</sup> 補償費 建物6件 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	97,540,000	国庫支出金 市債	53,647,000 6,900,000
・高浜昌栄線 （高浜町地内）	委託料 建物調査業務委託 工事費 自転車歩行者道設置 用地費 87.83m <sup>2</sup> 補償費 建物1件 事務費	43,800,000	国庫支出金 市債	24,090,000 3,000,000
通常事業計		141,340,000		87,637,000
・西新地久保田線 （久保田一丁目地内）	工事費 歩道整備工事 L= 837.0m W=20.0m ~ 27.0m 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	46,620,000	国庫支出金	23,310,000
臨時交付金事業計		46,620,000		23,310,000
補助事業計		187,960,000		110,947,000

## 〔交通安全施設整備単独事業費〕

132,696,641円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・大治田25号線 （大治田三丁目地内）	工事費 L= 132.9m W=3.9 ~ 4.4 m L型擁壁工 L= 72.9m 街渠工 L= 54.0m 舗装工 L=378.0m <sup>2</sup>	7,807,800		
（市内一円）	工事費 歩道設置外 300.0m 防護柵 700.0m 道路照明 18基 道路反射鏡 180面 区画線 24,500.0m その他 用地費 1筆 事務費	124,888,841		

単 独 事 業 計

132,696,641

〔成 果〕

道路反射鏡、道路照明灯等の交通安全施設の整備とともに、黒田平尾線外1線において自転車歩行者道を設置し、西新地久保田線において歩道のバリアフリー化に努め、歩行者や自転車利用者等交通弱者の安全確保を図りました。

項 4 河川費

目 1 河川総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
112,757,000円	109,839,640円		2,917,360円

河川、排水路の適正な維持管理は、安全な生活産業基盤を確保する上からも重要であり、本年度も緊急性の高い河川、排水路の堆積土砂の浚渫、草刈等に努めました。

〔一般職給〕 5人	49,572,703円	〔 国庫支出金 785,137円 県支出金 715,760円 〕
〔樋門等管理費〕	1,895,179円	
〔調整池管理費〕	5,055,000円	
〔河川等維持修繕費〕	51,096,609円	
市管理河川		

区 分	河 川 数	管理総延長 ( m )
市 管 理 河 川	91	117,580
うち準用河川	23	52,170

〔負担金〕	996,000円
・三重県河川海岸協会等	
〔一般経費〕	1,224,149円

目 2 河川改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
462,152,000円	424,350,684円	37,800,000円	1,316円

治水事業は、市民の生命、財産を守るうえからも最優先に実施しなければならない事業であり、本年度も準用河川改修事業として、横川外3河川、都市基盤河川改修事業として足見川の改修を実施するとともに、市単独事業として米洗川などの改良事業を実施しました。

なお、翌年度繰越額については、準用河川改修事業及び災害情報システム整備事業に係るものです。

〔河川改良補助事業費〕

165,000,000円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
〔準用河川改修事業〕 ・古城川 (中野町地内)	工事費 護岸工 39.5m 橋梁工 1基 用地費 500.00m <sup>2</sup> 事務費	54,000,000	国庫支出金 市 債	18,000,000 27,000,000
・萱生川 (中村町地内)	委託費 地質調査 一式 用地測量 一式	15,000,000	国庫支出金 市 債	5,000,000 7,500,000

	鉄道橋改築にともなう 測量業務 一式			
	用地費 事務費 282.87m <sup>2</sup>			
・朝明新川 (萱生町地内)	用地費 事務費 865.46m <sup>2</sup>	25,500,000	国庫支出金 市 債	8,500,000 12,700,000
・横川 (川島町地内)	工事費 橋梁工 1基 500 管布設工 (伏越) 17.05m 500 管布設工 (開削) 57.15m 300 管布設工 (開削) 17.05m 用地費 268.00m <sup>2</sup> 補償費 (電柱他) 事務費 (一部平成12年度明許繰越)	70,500,000	国庫支出金 市 債	23,500,000 35,200,000
	準用河川改修事業計	165,000,000		137,400,000
補助事業	計	165,000,000		137,400,000

[都市基盤河川改修事業費]

54,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔都市基盤河川改修事業〕 ・足見川 (西山町地内)	工事費 護岸工 (I型) 231.7m (II型) 34.5m (根継工) 38.0m (魚道工) 14.0m (ガブマット護岸工) 14.0m 用地費 209.58m <sup>2</sup> 事務費	54,000,000	国庫支出金 市 債 その他特財	18,000,000 17,100,000 18,000,000
都市基盤河川改修事業	計	54,000,000		53,100,000

[災害情報システム整備事業費]

501,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔土砂災害情報相互通報システム事業〕	事務費  (一部平成12年度明許繰越)	501,000	県支出金	501,000
災害情報システム整備事業	計	501,000		501,000

## 〔高速道路関連事業費〕

9,900,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔高速道路関連事業〕 ・千代田町排水路改良外 （千代田町地内）	委託費 測量設計業務 工事費 ボックスカルパート工 集水樹工 放流樹工 事務費	9,900,000	県支出金	3,300,000
高 速 道 路 関 連 事 業 計		9,900,000		3,300,000

## 〔河川市単独事業費〕

155,459,300円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・河川改良事業 市内一円	委託費 工事費	68,981,950		
・排水路改良事業 市内一円	委託費 工事費	82,327,350		
	市単独事務費	4,150,000		
河 川 市 単 独 事 業 計		155,459,300		

## 〔県営事業負担金〕

39,490,384円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
環境整備 三滝川	負担金	26,359,784		
局部改良 海蔵川外5川	負担金	13,130,600		
県 営 事 業 負 担 金 計		39,490,384		

## 〔成 果〕

準用河川改修事業を完了し、市管理河川の整備率は93%、計画改修率は25%となりました。

## 項5 港湾費

## 目1 港湾総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
1,284,100,000円	1,283,832,651円		267,349円

四日市港整備のための主要事業として、外貨貨物を取扱い、震災発生時の人員、緊急物資の輸送が可能となる耐震岸壁及び、内貨貨物を取扱う岸壁の整備を促進するとともに、高潮時の浸水から住民の生命・財産を保全する高潮対策事業を継続しました。

また、増大するコンテナ貨物に対応するため、北ふ頭大水深コンテナパース（-14m）の整備に向けて実施設計を行いました。

〔一般職給〕 2人

21,071,735円

〔港湾事務費〕

375,490円

- [負担金] 1,262,385,426円
- ・四日市港管理組合（特別負担金19,511,470円含む） 1,257,108,970円
  - ・三重県港湾協会 1,200,000円
  - ・港湾都市協議会 153,000円
  - ・首都圏等（中部圏）整備事業債償還金 3,923,456円

[成果]

ポートセールス、コンテナターミナルの整備により、外貿コンテナの取扱量は過去最高の180万トンを記録し、背後圏の企業等の輸送コスト縮減に寄与しました。

項6 都市計画費

目1 都市計画総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
535,875,000円	514,157,371円		21,717,629円

- [委員報酬] 544,760円
- ・都市計画審議会委員 15人 336,440円
  - ・都市景観審議会委員 11人 78,320円
  - ・開発審査会委員 5人 130,000円
- [一般職給] 26人 236,130,352円 { 国庫支出金 291,431円  
その他特財10,026,657円 }

[都市計画推進事業費] 137,279,350円

- ・都市計画マスタープラン策定事業費 14,870,380円  
本市の都市計画に関する基本的な方針である「都市計画マスタープラン」について、「まちづくり市民円卓会議」からの提言書をまとめるとともに、地域・地区別構想の策定準備のため、地区別カルテを作成しました。  
また、都市緑地保全法に基づく「緑の基本計画」について、三重郡4町との一体的な策定作業を開始し、現況調査を実施しました。

- ・都市計画基礎調査費 4,842,600円  
三重県において実施されている「都市計画基礎調査」を補完するため、調査ゾーンの設定、並びに建築物調査の図面作成等を行いました。

- ・都市景観形成推進事業費 113,269円  
子供たちが都市と港との関りに触れ、大人たちとまちについて議論することにより、都市景観に対する意識を啓発する事業として三泗地区子供センターと共催で「第4回タウンウォッチング」を開催しました。  
(平成12年10月29日開催 参加者 大人22人 子供28人)

- ・中心市街地活性化事業費 3,916,433円  
中心市街地の活性化施策の一つの柱として、都心居住の促進をはかるための方策を検討するため中部地区内の建物・土地、世帯構成、転入の状況について、町毎に調査するとともに、マンション居住者にアンケートを行い、今後の「住まい方」の意向等を把握しました。

- ・優良建築物等整備事業費 107,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
諏訪新道第2地区	SRC造15F 住宅82戸、店舗4戸 駐車場84台 事務費	107,000,000	国庫支出金 県支出金	53,400,000 21,880,000
優良建築物等整備事業費計		107,000,000		75,280,000

- ・ J R 四日市駅周辺連続立体交差事業推進費・ J R 四日市駅周辺活性化事業推進費 6,536,668円  
J R 関西本線鉄道高架化事業について、事業主体である三重県と協力体制を取りつつ、鉄道事業者と協議を進めるとともに、今年度に三重県が J R 東海に委託した J R 関西本線の連続立体交差事業基本設計に合わせて、コスモ石油油槽所の改築について調査を行いました。

〔成 果〕

まちづくり市民円卓会議からの都市計画マスタープランへの提言書により、プランに対する市民意向を把握し、市民参加の成案の作成に向けて幅広い議論をすることができた。

中部地区内の今回の調査により、町毎で土地の形状や建物の状況などが町毎で大きな違いがあることが明らかになり、また住民アンケートにより、中心市街地に住みつづけたいと考えている一方で、医療、福祉施設、商店街の充実や歩道・公園などの整備を望む声が強くなりました。これらの結果は今後促進策を考える上で、貴重なデータになると考えています。

優良建築物等整備事業の導入により、諏訪新道ビルの共同建替（住居系再開発ビル）が着手され、都心部での人口回復や近隣商店街の活性化へ向けての一助となることができました。

また、J R 関西本線鉄道高架化事業については、鉄道事業者による基本設計が行われたことにより、概略設計の委託にむけて、鉄道事業者と具体的な協議を進めることができました。

〔都市計画一般事業費〕	98,116,717円	
・ ふれあいモール維持管理費	6,019,440円	（その他特財 3,116,012円）
・ 駐車場案内システム管理運営費	11,660,200円	
・ 自転車駐車場管理運営費	17,535,807円	（その他特財 13,590,345円）
・ 土地利用規制対策費	3,667,723円	{ 県支出金 938,000円 その他特財 2,729,723円 }

都市計画法に基づく開発許可申請及び建築許可申請等に対する審査、指導、調整、協議を行うとともに、国土利用計画法及び公有地拡大の推進に関する法律に基づく土地取引に関する届出の受理及び三重県知事への進達を行いました。

開発許可申請件数	都市計画法第29条に基づく申請	149件
建築許可申請件数	都市計画法第42条に基づく申請	3件
	都市計画法第43条第1項に基づく申請	46件
	都市計画法第43条第1項第6号口に基づく申請	66件
進達件数	国土利用計画法に基づく届出受理	32件
	公有地拡大の推進に関する法律に基づく届出受理	20件

・ 一般経費	59,233,547円	{ 国庫支出金 2,569円 その他特財 24,387,066円 }
--------	-------------	---------------------------------------

〔市営駐車場特別会計繰出金〕	40,925,692円
〔負担金〕	1,160,500円

・ 都市計画協会	240,000円	
・ 三重県都市計画協会	830,000円	
・ 宅地造成技術講習会等	90,500円	（その他特財 90,500円）

目 2 土地区画整理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
883,935,000円	883,935,000円		0円

一般会計から土地区画整理事業特別会計に繰り出しました。（都市計画税充当額 171,963,000円）

目 3 街路事業費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,072,521,000円	1,813,819,503円	258,700,000円	1,497円

街路は都市における安全かつ快適な交通を確保するとともに、都市の骨格をなす施設として、健全な市

街地の形成、活力と魅力のある快適な都市形成に寄与し、併せて防災空間としての役割を果たし、ライフラインの収容施設でもある多面的な機能を有する都市の基盤的な施設です。

本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを実施しました。

なお、翌年度繰越額については、通常事業等に係るものです。

● [事故繰越] 19,015,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 (西阿倉川地内)	用地費 296.75m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 1件	19,015,000	市債	17,100,000
	地方特定道路整備事業計		19,015,000	17,100,000
事故繰越計		19,015,000		17,100,000

● [明許繰越] 225,050,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔通常事業〕 ・堀木日永線 (赤堀二丁目地内)	用地費 608.93m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 1件	40,000,000	国庫支出金 市債	20,000,000 20,000,000
	通常事業計		40,000,000	
〔臨時交付金事業〕 ・堀木日永線 (石塚町外地内)	用地費 462.86m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 5件	52,600,000	国庫支出金 市債	26,300,000 26,300,000
	・高浜昌栄線 (東新町外地内)	用地費 426.42m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 3件	39,700,000	国庫支出金 市債
臨時交付金事業計		92,300,000		92,235,000
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 (西阿倉川外地内)	用地費 1,037.94m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 6件	76,320,000	市債	68,600,000
	地方特定道路整備事業計		76,320,000	
〔街路単独事業〕 ・堀木日永線 (赤堀三丁目外地内)	用地費 182.41m <sup>2</sup>	8,000,000	市債	8,000,000
	・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 (西阿倉川外地内)	用地費 337.02m <sup>2</sup>	8,430,000	市債
街路単独事業計		16,430,000		16,400,000
明許繰越計		225,050,000		217,235,000

## 〔街路補助事業費〕

745,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔通常事業〕 ・赤堀山城線 （東阿倉川地内）	委託料 地質調査業務 工事費 JIS型側溝工 L=69.0m 集水枘工 N=3力所 舗装工 A=221m <sup>2</sup> 用地費 778.67m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 6件 事務費	180,000,000	国庫支出金 市債 都市計画税	90,000,000 42,600,000 28,806,000
・堀木日永線 （日永西一丁目 外地内）	委託料 新設工事 設計業務 建物調査業務 工事費 L=130m W=15~18m 附帯工 L=240m W=9.5m 交通信号機移設工 一式 用地費 683.85m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 2件 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	270,200,000	国庫支出金 市債 都市計画税	135,100,000 48,600,000 52,567,000
	通常事業計	450,200,000		397,673,000
〔臨時交付金〕 ・堀木日永線 （石塚町外地内）	用地費 359.30m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 2件 事務費	134,800,000	国庫支出金 市債	67,400,000 67,400,000
・高浜昌栄線 （東新町外地内）	工事費 L=450m W=15.0m 交通信号機移設工 照明灯設置工 14基 用地費 251.87m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 3件 事務費	160,000,000	国庫支出金 市債	80,000,000 80,000,000
	臨時交付金事業計	294,800,000		294,800,000
	街路補助事業計	745,000,000		692,473,000

## 〔地方特定道路整備事業費〕

284,500,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔地方特定道路〕 ・阿倉川西富田線 〔富田工区〕 （富田栄町地内）	用地費 27.00m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	19,757,783	市債	284,500,000
・阿倉川西富田線 〔阿倉川工区〕 （西阿倉川町外地内）	委託料 建物調査業務 測量調査業務 工事費 排水工 L=24.3m 用地費 871.52m <sup>2</sup> 補償費 物件移転補償 3件 事務費 （一部平成12年度明許繰越）	264,742,217		
	地方特定道路整備事業計	284,500,000		284,500,000

〔街路単独事業費〕

241,099,837円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔街路単独事業〕 ・三畑四日市線 ・赤堀山城線 ・高浜昌栄線 及び高浜陶栄線 ・堀木日永線 ・環状1号線 ・阿倉川西富田線 ・千歳町小生線 ・堀木橋 ・富田萱生線	委託料 設計業務 交通量配分調査業務 工事費 除草工 23,330㎡ L=450m W=15.0m JIS型側溝工 L=69.0m 集水枡工 N=3カ所 舗装工 A=221㎡ ポンプ設置 2基 制御盤設置 1基 用地費 377.66㎡ 補償費 物件移転補償 利息 公社買戻し 事務費 (一部平成12年度明許繰越)	241,099,837	市債 その他特財	72,700,000 133,800,000
街路単独事業計		241,099,837		206,500,000

〔県営事業負担金〕

299,154,666円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔公共〕 ・富田山城線 外2線	負担金	278,333,333	市債	115,400,000
〔単独〕 ・塩浜波木線 外3線	負担金	20,821,333	市債	20,700,000
県営事業負担金計		299,154,666		136,100,000

〔成果〕

国庫補助事業では、高浜昌栄線の街路改良事業が完了しました。なお、本年度末での都市計画街路事業実施率は42.0%です。

## 目4 公園管理費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
631,100,000円	625,726,476円		5,373,524円

市民の憩いの場であり、子供たちの遊び場である公園緑地、街に潤いを与える街路樹を清潔快適に保つため、除草、清掃等管理、遊具の維持修繕、樹木管理に努めるとともに、公園愛護会等の公園ボランティア団体の活動支援のため、清掃用具等の支給も行い維持管理のための効果的な予算の執行に努めました。

また、300カ所以上ある都市公園の管理を的確に行うため公園台帳管理システムを構築して公園台帳を整備しました。

緑化啓発事業については、本年度も各種事業を実施し、広く市民への緑化啓発に努めました。

〔一般職給〕 13人	114,495,392円	
〔公園施設管理費〕	446,973,219円	
・公園施設管理費	407,886,452円	（その他特財 3,723,489円）
・北勢中央公園管理費	39,086,767円	
〔公園施設補修費〕	26,143,344円	
〔公園愛護会育成費〕	1,929,346円	
〔1日動物園開催費〕	1,406,601円	

〔都市公園台帳整備事業費（緊急雇用対策）〕	25,438,948円	（県支出金 25,095,000円）
〔緑化基金事業費〕	5,130,102円	
・緑化基金積立金	4,263,871円	（その他特財 4,263,871円）
（平成3年3月設置 本年度末現在高	217,801,578円）	
・生垣用苗木交付事業	478,611円	（その他特財 478,611円）
・緑化啓発ポスター募集等	387,620円	
〔負担金〕	248,000円	
・公園緑地協会等		
〔一般経費〕	3,961,524円	

〔成 果〕

公園緑地等の計画的な維持管理により、安全で清潔な施設に保つことができました。  
公園台帳管理システムを構築して、公園台帳を整備することによりの確な公園管理及び業務の効率化を図ることができました。  
また、緑化啓発事業を通じて、市民の緑への関心を高めることができました。

公園緑地、街路樹の状況（平成13年3月末現在）

種 別	開設箇所	開 設 面 積	備 考
公園緑地	324	259.81 ha	うち街区公園 266ヵ所
街路樹	46路線	約 10,000本	四日市中央線 金場新正線 四日市西町線 外

目 5 公園建設費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
534,336,000円	527,262,496円		7,073,504円

良好な都市環境を形成するため、公園緑地の拡大や施設整備に努め、また、街の景観向上と花壇管理のボランティア育成にも努めました。

なお、本年度末における市民一人当たりの公園面積8.83㎡となっています。（全国平均7.90㎡）

〔公園緑地整備補助事業費〕 103,200,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
垂坂公園整備事業 〔垂坂町〕 〔大字羽津〕地内	都市開発資金償還 512㎡ 工事費 植栽工一式 事務費	35,200,000	国庫支出金 市 債	15,000,000 15,100,000
南部丘陵公園整備事業 （西日野町外地内）	工事費 北ゾーン園路広場 ・広場工 ・排水施設工 ・花壇・植栽工 ・透水性舗装工 事務費	68,000,000	国庫支出金 市 債	34,000,000 25,500,000
公園緑地整備補助事業計		103,200,000		89,600,000

〔都市公園等一体整備促進事業費〕 68,650,550円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源

南部丘陵公園整備事業 (西日野町外地内)	用地再取得 446.07㎡ 工事費 南ゾーン敷地造成工 フェンス工 動物小屋一式 排水工 張芝工 550㎡	68,650,550	市 債	68,000,000
都市公園等一体整備促進事業計		68,650,550		68,000,000

[公園緑地整備単独事業費]

355,411,946円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
泊山公園園路整備工事	工事費 コンクリート舗装工	4,728,150	市 債 都市計画税	17,900,000 66,496,000
青葉町4号公園整備 工事	工事費 園路広場工一式 休養施設工一式 管理施設工一式 築山一式・植栽工	6,731,550		
中央緑地便所改修工事	工事費 既設便所改修 33.0㎡ 多目的便所 6.24㎡ 外構工事一式 インターロッキング敷	16,566,900		
松原公園整備工事	工事費 植栽工 休養施設工等	4,935,000		
市内一円の公園緑地	工事費 委託費 調査設計	47,743,500		
緑帯沿道整備事業	花壇植栽委託 7カ所 花壇整備工事 花苗支給	14,140,035		
大気汚染対策緑地 償還金	羽津山緑地事業費償還	208,721,956		
負担金	北勢中央公園建設負担金 給水分担金	50,140,600	市 債	45,300,000
市単独事務費		1,704,255		
市 単 独 事 業 計		355,411,946		129,696,000

[成 果]

南部丘陵公園北ゾーンの供用区域の拡大と、垂坂公園・羽津山緑地の事業区域18.5haが完成し供用開始ができました。

また、中央緑地(トイレ改修)・青葉町4号公園の整備を行い、リニューアル化を行いました

項7 公共下水道費

目1 公共下水道整備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額

6,775,671,000円	6,775,671,000円		0円
----------------	----------------	--	----

一般会計から公共下水道特別会計に繰り出しました。(都市計画税充当額 1,459,453,000円)

項 8 都市下水路費

目 1 都市下水路管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
541,496,000円	521,040,907円		20,455,093円

雨水対策として一般都市下水路並びに雨水排水機場の維持管理及び設備の保守点検を行いました。

〔排水機場管理費〕

217,166,208円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水機場管理費 (市内一円)	雨水排水機場等管理業務委託	83,437,439	国庫支出金 その他特財	6,734,682 89,934,150
	雨水排水機場等管理経費	109,586,319		
	雨水排水機場電気機械設備工事	23,356,000		
	雨水排水機場等施設修繕料	786,450		
	排水機場管理費計	217,166,208		96,668,832

〔排水路補修費〕

100,565,948円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水路補修費 (市内一円)	樋門・スクリーン等点検清掃委託	13,563,884	その他特財	19,087,107
	排水路維持補修工事	80,612,763		
	地元支給用原材料	3,440,145		
	排水路維持管理費	2,949,156		
	排水路補修費計	100,565,948		19,087,107

〔一般職給〕 24人

194,755,200円

〔一般経費〕

8,553,551円

〔成果〕

市内一円の排水路補修及び清掃工事を積極的に施工し、排水効果を高めるとともに雨水排水機場を整備して維持管理に努めました。

目 2 都市下水路新設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,525,250,000円	1,769,778,995円	755,050,000円	421,005円

本市は市街地の大部分が臨海部の低地帯に位置するため強制排水が必要であり、市街地の都市化の発展にともない雨水流出量が増大しているため、既存排水施設の改良と都市下水路の整備を行い浸水地域の早期解決に努めています。

なお、翌年度繰越額については、羽津茂福・朝明都市下水路事業等に係るものです。

● [明許繰越]

218,250,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[補助事業] ・羽津茂福都市下水道	工事費 3600×3000 L= 70.9m 事務費	62,500,000	国庫支出金 市債	25,000,000 20,600,000
	羽津茂福都市下水道(補助)事業 計	62,500,000		45,600,000
[単独事業] ・羽津茂福都市下水道	工事費 舗装工、側溝壁工、擁壁工 フェンス工、スクリーン 事務費	14,700,000		
	羽津茂福都市下水道(市単)事業 計	14,700,000		
[補助事業] ・朝明都市下水道	工事費 水路工(側壁) L= 300.0m 堤防復旧 事務費	113,750,000	国庫支出金 市債	45,500,000 37,500,000
	朝明都市下水道(補助)事業 計	113,750,000		83,000,000
[単独事業] ・朝明都市下水道	工事費 水路工(側壁) L= 20.0m 堤防復旧 事務費	4,600,000		
	朝明都市下水道(市単)事業 計	4,600,000		
[単独事業] ・排水路新設改良事業費	工事費 U型水路工 L= 182.6m 事務費	22,700,000		
	排水路新設改良事業費 計	22,700,000		
	明許繰越 計	218,250,000		128,600,000

[都市下水道新設改良補助事業費]

1,190,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・雨池都市下水道	工事費 1400×1400 L= 50.0m 2000×2000 L= 57.4m 2800ポンプ 1基 減速機 1基 ディーゼルエンジン据付工 し渣コンベア 3基 し渣ホッパー 1基 製作・据付工 補償費 9件 事務費 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)	551,000,000	国庫支出金 市債 都市計画税	220,400,000 115,100,000 86,442,000
・羽津茂福都市下水道	工事費 2100×2100 L= 150.0m	364,500,000	国庫支出金 市債	145,800,000 78,100,000

	1800ポンプ 1基 減速機 1基 ディーゼルエンジン 製作・据付工 流入ゲート 1基 自動除塵機 1基 電気設備工事 委託費 3件 使用料 8件 補償費 1件 事務費 (一部平成12年度明許繰越) (平成12・13年度債務負担事業)		都市計画税	56,398,000
・朝明都市下水路	工事費 1800×2000 L= 60.3m 1400×1400 L= 111.9m 朝明ポンプ場増築 942m <sup>2</sup> 補償費 3件 事務費 (一部平成12年度明許繰越)	274,500,000	国庫支出金 市 債 都市計画税	109,800,000 57,400,000 43,041,000
都市下水路新設改良補助事業費 計		1,190,000,000		912,481,000

〔都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費〕 34,666,500円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・雨池都市下水路	工事費 1400×1400 L= 17.0m U 300 L= 126.2m 集水樹工 4力所 委託費 1件 補償費 1件 (一部平成12年度明許繰越)	16,579,500		
・羽津茂福都市下水路	工事費 仮設工、舗装工、側溝壁工、 委託費 1件 使用料 1件 (一部平成12年度明許繰越)	14,897,900		
・朝明都市下水路	工事費 放流渠築造に伴う附帯工 舗装工 補償費 2件 (一部平成12年度明許繰越)	3,189,100		
都市下水路新設改良補助事業関連附帯事業費 計		34,666,500		

〔排水路新設改良事業費〕 253,187,551円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・排水路新設改良事業費 (市内一円)	調査測量費	7,596,750	市 債	12,500,000
	排水路改良工事等 (一部平成12年度明許繰越)	241,854,250		

	支障物件移転復旧補償費	3,736,551	
排水路新設改良事業費	計	253,187,551	12,500,000

〔排水機場施設整備事業費〕 28,560,000円 (その他特財 6,783,000円)  
 〔一般経費〕 45,114,944円

〔成 果〕

雨池・羽津茂福・朝明の幹線水路に並行して排水路の新設改良工事を行い浸水の解消に努めました。

項9 住宅費  
 目1 住宅管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
844,265,000円	816,691,338円		27,573,662円

本年度末の住宅管理戸数は、石塚町外木造老朽住宅の用途廃止による戸数減(2戸)により 3,091戸となっています。これらの住宅については公営住宅として、その供給の趣旨、目的に沿って適正かつ合理的な維持管理に努めました。入居者の公募は、住宅困窮者へ公平かつ効率的に供給することを基本に、三重団地外を対象として年3回の定期募集を実施するとともに、緊急度の高い希望者に対しては、高花平団地外で随時募集を行ないその需要に即応できるように努めました。このほか毎年入居者の収納状況を把握するとともに、応能応益家賃の徴収等を実施して入居管理の適正化に努めました。

家賃滞納問題については、入居者が低額所得者であるという実情を考慮し、個々の状況を勘案しながら納付指導を行うとともに、その徴収に当たっては督促・呼び出し・訪宅等厳しく対処し、誠意のみられない者については法的措置をとり、徴収に努めました。

既設住宅の維持修繕については、費用負担区分上、事業主体の管理責任に属するものについて、迅速に対処することにより入居者の便宜に供しました。

●〔明許繰越〕 92,636,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔市営住宅整備事業〕 ・電気容量改修 (坂部が丘団地)	工事費 事務費	14,486,000	国庫支出金	7,178,000
・障害者・高齢者向け 改善(あさけが丘団 地外)	工事費	7,800,000	国庫支出金	2,976,000
	市営住宅整備事業 計	22,286,000		10,154,000
〔特定優良賃貸住宅 供給促進事業〕 ・レジアンス ロックフェラー (伊 倉一丁目)	建設費補助金 事務費	70,350,000	国庫支出金 県支出金	35,175,000 17,585,000
	特定優良賃貸住宅建設費補助事業 計	70,350,000		52,760,000
	明許繰越 計	92,636,000		62,914,000

〔委員報酬〕 6人 141,100円

・市営住宅入居者選考委員会委員

〔一般職給〕 12人 97,452,971円 (その他特財 97,452,971円)

〔市営住宅維持補修費〕 135,240,398円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源

・一般修繕 (三重団地外 878件)	需用費・役務費・委託料	58,995,782	国庫支出金 その他特財	33,305,000 101,935,398
・空家修繕 (三重団地外 192件)	需用費	76,047,399		
・市内一円	委託料・原材料費	197,217		
維持補修事業費 計		135,240,398		135,240,398

[市営住宅整備事業費] 93,869,809円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・サッシ改良工事 (あさけが丘団地)	工事請負費	6,930,000	その他特財	6,930,000
・電気容量改良工事 (坂部が丘団地)	工事請負費 事務費	9,030,000	国庫支出金	3,772,000
・屋上防水工事 (三重団地)	工事請負費	6,720,000	その他特財	6,720,000
・屋根葺替工事 (あさけが丘団地外)	工事請負費	7,171,500	その他特財	7,171,500
・ガス管改修工事 (高花平団地)	委託料	8,284,500	その他特財	8,284,500
・市営住宅改善工事 (あさけが丘団地外)	工事請負費 事務費	14,175,000	国庫支出金	4,942,000
・耐震診断調査 (高花平団地外)	委託料 事務費	3,916,500	国庫支出金 その他特財	1,855,000 2,061,500
・耐震補強設計 (高花平団地)	委託料 事務費	2,257,500	国庫支出金	1,061,000
・下水道負担金 (石塚団地外)	負担金	7,735,350	その他特財	7,735,350
・市内一円	工事請負費	27,649,459	その他特財	27,649,459
整備事業費 計		93,869,809		78,182,309

[住宅整備資金融資貸付金] 249,500,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
[勤労者住宅支援資金]	新規貸付件数 36件	150,000,000	その他特財	249,500,000
[勤労者持家促進資金]	協調期間中(平成17年度まで)	68,500,000		
[勤労者住宅取得資金]	協調期間中(平成17年度まで)	31,000,000		
住宅整備資金融資貸付金 計		249,500,000		249,500,000

既存の3制度（持家促進資金、住宅取得資金、住宅かさ上げ等資金）を統廃合し、宅地取得への融資機能を加えた住宅取得支援融資制度を発足いたしました。  
 〔市営住宅整備基金積立金〕 634,939円（その他特財 634,939円）  
 （平成9年12月設置 本年度末現在高 107,049,849円）

〔特定優良賃貸住宅供給促進事業費〕 104,808,511円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
〔建設費補助〕 ・ミニアムビル 垂坂 （垂坂町地内）	ミニアムビル 垂坂 1棟25戸	68,121,342	国庫支出金 県支出金	34,676,000 16,981,000
〔家賃対策補助〕 ・プレステージ西浦外4団地	対象戸数 83戸	11,646,169	国庫支出金 県支出金	5,714,000 2,794,000
〔建設費利子補給金〕 ・プレステージ西浦外4団地		25,041,000	県支出金	12,519,000
特定優良賃貸住宅供給促進事業費 計		104,808,511		72,684,000

本年度は、前年度繰越を行った1団地24戸と、前年度認定の1団地25戸の計2団地49戸を新規供給いたしました。なお、本年度は認定物件はありません。  
 〔住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金〕 26,508,000円  
 〔負担金〕 24,000円（その他特財 24,000円）  
 ・日本住宅協会  
 〔一般経費〕 15,875,610円（その他特財 15,875,610円）

〔成果〕

市営住宅の定期募集により、101戸（応募倍率4.36倍）、随時募集により、112戸の入居措置を実施しました。市営住宅家賃の収納率は現年度分90.7%、過年度分は16.7%でした。  
 本年度発足の「勤労者住宅支援資金」は、市民ニーズに則した制度となり、新規貸付が36件 231,100千円で、前年度実績（旧制度による実績 11件、41,100千円）を大幅に上回りました。  
 特定優良賃貸住宅は、総供給戸数が160戸となり、賃貸住宅市場への波及効果も含め、持家に比べ狭小な賃貸住宅ストックの改善及び中堅所得者層の住環境の向上に貢献しました。

目2 住宅建設費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
201,885,000円	57,478,969円	144,325,000円	81,031円

住宅は、家庭生活の拠点で、人生の大半を過ごす大切な場所であることから、豊かな人生には快適かつ安心して住める住居や周辺環境が不可欠です。しかし、本市における市営住宅事情は、老朽狭小な住宅が半数近くを占め、安全性や居住水準の向上を図ることが急務となっています。

そこで、今後の市営住宅のあり方を中心に、良質な賃貸住宅の供給、持ち家支援等を含めた新たな住宅施策を策定するため、学識経験者や市民代表、関係団体代表等による住宅施策懇話会、庁内の関連部署代表による住宅施策研究会を発足し、良好な住環境のもとに安定した生活を営める住宅を確保することを目的に、市営住宅については少子・高齢化への対応、適正な住戸数・規模、周辺環境、地域コミュニティの課題、借上げ・買取り方式による供給など、幅広い考え方のもと、住宅マスタープラン策定事業の国の認定を受け、国庫補助事業として検討を進めてまいりました。

なお、老朽化した市営住宅において耐震診断を行い、その結果に基づいて耐震補強工事に着手いたしました。

また、市営住宅建替事業も本年度より着手いたしました。

〔耐震補強事業費〕 49,465,459円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源

・耐震補強工事 (高花平団地)	工事請負費	49,465,459	国庫支出金	18,449,000
	事務費 (一部平成12年度明許繰越)		市債	18,500,000
耐震補強事業費計		49,465,459		36,949,000

[市営住宅整備調査費] 5,022,414円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源	
・基本計画策定業務 (大瀬古新町団地)	委託料 事務費	5,022,414	国庫支出金	2,508,000
市営住宅整備調査費計		5,022,414		2,508,000

[住宅施策策定事業費] 2,991,096円 { 国庫支出金 1,300,000円 }  
 { その他特財 1,691,096円 }

[成果]

「四日市市 新・住宅マスタープラン」を策定いたしました。

新・住宅マスタープランにおいて長期使用と位置づけたストックを、耐震診断の結果に基づき補強し、入居者の安全確保及びストックの延命を図りました。

大瀬古新町団地におけるPFI的手法による市営住宅建替事業の一環として、本年度は基本計画を策定いたしました。